



川を渡るぼんでん



全国花火競技大会

癒しの「かわ」と賑わいの「まち」——連携そして融合へ



雄物川カヌークルージング

かわまちづくり シンポジウム

2007
11/19 (月)
13:30~17:15 (開場13:00)

会場/シャインプラザ 平安閣大曲

入場無料

話題提供 14:40~15:10

「かわまちづくりについて」

国土交通省河川局河川環境課長 中嶋 章雅氏

パネルディスカッション 15:35~17:15

【コーディネーター】秋田魁新報社 論説委員長 宍戸 豊和氏

【パネリスト】 大仙市長 栗林 次美氏

大曲商工会議所青年部 会長 小西 亨一郎氏

(株)東北地域環境研究室代表 志賀 秀一氏

大仙市民 白土 香さん
(五十音順)

【アドバイザー】 国土交通省河川局河川環境課長 中嶋 章雅氏

大曲かわまちづくりワークショップ報告 15:20~15:35

基調講演 13:40~14:40

「かわまちづくりと観光」

(株)ジェイティービー 常務取締役 清水 愼一氏

1948(昭和23)年生まれ。東京大学法学部卒業。日本国有鉄道に入社。1987年JR東日本に移行し本社営業部企画課長、取締役営業部長、取締役仙台支社長を歴任。仙台においては日本観光協会東北支部長を兼任し、交流人口の増加こそが地域の活性化につながるとの考えで東北各地のまちづくりをリード。2004年6月に(株)ジェイティービー常務取締役(訪日・観光推進担当)に就任。2005年6月に事業創造本部長に就任後、宇宙旅行・ロングステイプランなどの新商品やシニアサマーカレッジなどの地域交流ビジネスを打ち出す。現在は「観光立国、地域活性化」担当。(株)ツーリズムマーケティング研究所取締役社長を兼任。

かわまちづくりシンポジウム

開催趣旨

秋田県大仙市を流れる「母なる川・雄物川」は、いにしえから市民の暮らしに多くの恩恵をもたらし、地域の発展に大きく寄与してきました。中でも舟運がもたらした歴史・文化・風土は、現在でも神宮寺地区・大曲地区・角間川地区にかつての面影をうかがわせ、歴史的文化遺産として残っています。

また、雄物川の悠々の流れや嶽山を代表とする大自然は、憩い・癒し・くつろぎの場として多くの市民の方々に親しまれ愛され利用されています。言うまでもなく、今昔、「かわ」と「まち」は人々の暮らしと密接に繋がっています。

「大曲かわまちづくり」構想は、花火の街として全国に名を知られる大曲において、癒しの「かわ」と賑わいの「まち」が連携し融合を図り、市民の方々が一層親しみ、誇れる地域を創造する事を目的としております。

構想は市民の皆様と協働し策定を進めています。雄物川と玉川・丸子川・横手川などの「かわ」の持つ多様な機能と、産業・歴史・文化施設といった「まち」の様々な資源を連携させ、河川空間と都市空間の融合・相乗効果により互いの魅力を更に引き出したいと考えています。

今回のかわまちづくりシンポジウムは、多方面でご活躍される皆様から「かわづくり」・「まちづくり」及び「かわまちづくり」についてご意見を頂き、「かわ」と「まち」のつながりやその活かし方を市民の皆様と一緒に考えるものです。

お申込み お問合せ先

大仙市建設部都市計画課

大仙市大曲日の出町2丁目8-4
大仙市役所大曲南庁舎

TEL 0187-66-4908

氏名・連絡先をお伝えください。

FAX 0187-63-1930

氏名・連絡先をご記入の上、送信してください。

E-mail toshikei@city.daisen.akita.jp

件名：かわまちづくりシンポジウム参加申込み
本文：氏名・連絡先を送信してください。

会場案内図



氏名	所属(連絡先)	電話番号

※なお、お送り頂いた情報は「かわまちづくりシンポジウム」の目的以外には使用しません。